

介護ロボットひょうごKOB Eフォーラム開催要項（案）

《厚生労働省 介護ロボットの普及拠点事業》

「福祉・介護分野の将来像を描くために」

- 【目 的】 介護現場においては、腰痛発生件数が著しく増加していると共に、人材確保の問題が年々深刻化してきており、解決手段のひとつとしての実用的な福祉用具・介護ロボットの開発が期待される一方、導入する施設では機器の特性の理解や活用に伴う教育などが課題となっている。
フォーラムにおいては、関連する情報や知識の普及を図ると共に、活用方法や今後の介護のあり方について考える機会を提供し、介護業務改善につなげていくことを目的とする。
- 【日 時】 令和2年1月28日（火） 12：45～15：15（受付開始 12：30）
- 【場 所】 神戸サンボーホール 2階 大展示場
〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5丁目1-32
- 【対 象】 福祉介護職員、製造・流通事業者、一般県民 等
- 【定 員】 100名
- 【参加費】 無料

プログラム

- 12：30 受付開始
- 12：45 開 会 兵庫県立福祉のまちづくり研究所
- 12：50 【行政説明】
介護ロボットの活用に向けて一国の施策から現場で使えるまでー
学校法人敬心学園 大学開設準備室 小林 毅 氏（作業療法士）
《元 厚生労働省 老健局 高齢者支援課 介護ロボット開発普及推進官》
- 【自治体の取組】
兵庫県の介護ロボット導入支援の取組
兵庫県 健康福祉部 少子高齢局 高齢政策課
- 13：40 【事業成果報告】
平成30年度介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調協議会兵庫県協議会事例報告
兵庫県協議会委員長 長尾 徹 氏
（一般社団法人 兵庫県作業療法士会会長）
- 14：00 【講 演】
～介護施設の未来にむけて～ 働き方を見直すために必要なこと
かんでんライフサポート株式会社
介護付有料老人ホーム ライフサポート京都
副館長 真藤 英恵 氏（理学療法士）
- 15：00 介護ロボット試用貸出について
株式会社 日刊工業新聞社
- 15：15 閉 会

なお会場内では、10：00～16：00

令和元年度ひょうごKOB E福祉用具・介護ロボットフェスティバル

特別展示会（60社 出展予定）を開催しております。

【申込方法】

1月20日（月）までに、別紙申込書用紙により、下記の申込先まで、メールまたはFAXでお申し込み下さい。（当研究所ホームページにも掲載中）

なお、定員になり次第締め切らせていただきます。

*上記以外の場合の受講の可否のご連絡は致しませんので、あらかじめご了承ください。
当日は参加申込書の原紙を受付でご提示下さい。

【申込先】

〒651-2181

神戸市西区曙町 1070

兵庫県立福祉のまちづくり研究所 （水口、坂井）

TEL 078-925-9283 FAX 078-925-9284

メール info00@assistech.hwc.or.jp

ホームページ <http://www.assistech.hwc.or.jp/>

*なお、ご来場の際は公共交通機関、お車でのご来場の際は会場周辺の有料駐車場をご利用ください。

【会場アクセス】

